



# 精福連だより

## (平成22年度)定例総会 開催される

5月18日(火)県連事務局において平成22年度の定例総会が開催され「平成21年度事業報告、収支決算報告・監査報告」および「平成22年度事業計画、収支予算、役員変更」等について報告・審議され、すべて承認されました。

### 〈昨年度の主な実施事業〉

「心の病を考える地域学習会」では、県内6ブロック会場で850名を超える多くの家族、当事者、地域の皆さんに参加していただき、内容面でも工夫され充実した研修になりました。

また「家族相談研修会」も第3回目を実施することができ、「みんなねっと長崎大会」(兼九州ブロック大会)へはバスツアーを企画して39名の皆さんが参加しました。

バス運賃等の割引実施については県当局や県議会の支援を受けて取り組んでおりますがまだ実現せず、引続き取り組んでいきます。

### 〈今年度の事業計画〉

- 1 家族会活動の活性化と会員の拡大
- 2 障害者自立支援法および同法改正への適切な取組み
- 3 県連活動の積極的な展開
- 4 どげえ会活動、スポーツ大会への支援
- 5 社会参加の推進(社会参加推進協議会との連携)
- 6 要望活動への取組み
- 7 相談活動の実施(県連事務局および各家族会)
- 8 組織強化と財政基盤の確立
- 9 公益法人制度改革への対応検討



### 〔今年度の主要行事予定〕

#### ①研修会・大会

- ・心の病を考える地域学習会(県内6ブロック)
- ・第4回家族相談研修会(7/24(土) 総合福祉会館)
- ・第3回みんなねっと岩手大会(10/6~7 盛岡市)
- ・九州ブロック大会(2/17~18 熊本ニュースカイホテル)
- ・福祉サービス指導員研修会(H23年2月)

#### ②どげえ会・スポーツ大会

- ・九州ブロックバレーボール大会(4/24 福岡市民体育館)  
昨年度どげえ会大会優勝の府内ストーンズ出場
- ・どげえ会親善バレーボール大会(6/5 総合福祉会館)  
(第5回大分県障害者スポーツ大会の一環として開催)
- ・大分どげえ会親善ソフトボール大会  
(10/9(土) 大洲運動公園多目的広場)

#### ③社会参加推進

- ・秋の交歓会・ふれあい広場(10/2~3 平和市民公園)
- ・ときめき作品店(11/26~30 大分市アートプラザ)
- ・障害者週間・福祉大会、ときめき音楽祭  
(12/5(日) 大分県立芸術会館)

## 心の病を考える地域学習会の日程

今年度の「心の病を考える地域学習会」の実施概要が次のように決まりました。各ブロックの担当家族会を中心に内容を充実させ、地域の多くの方に

参加していただき、家族会活動の活性化と地域の精神保健福祉の向上に貢献していきたいと思います。

皆様のご協力をお願いいたします。

- ◎大分ブロック (10/22 大分)
- ◎中央ブロック (10/26 日出)
- ◎豊肥ブロック (11/1 豊後大野)
- ◎県北ブロック (12/4 高田)
- ◎久大ブロック (12/8 日田)
- ◎県南ブロック (12/11 臼杵)



(定例総会)

## (第4回) 家族相談研修会のご案内

今年度は県の「家族支援事業」として第4回目の「家族相談研修会」を開催します。講師には「みんなねっと理事長」で政府の「障がい者制度改革推進会議」の委員でもある川崎洋子氏を迎え、これからの障害者福祉の動向や家族会活動のあり方などについての講演と家族相談の進め方について指導をしていただきます。多くの方の参加をお待ちしています。

◎日時: 平成22年7月24日(土) 10:00~15:40

◎会場: 大分県総合社会福祉会館(4階大ホール)

◎対象: 家族相談に関心のある家族、施設指導員、希望者

### 〔研修スケジュール〕

- 〈1〉10:00~10:30 開講式  
「大分県連の活動と課題」(藤波県連会長)
- 〈2〉10:40~12:00 「家族支援とこれからの家族会活動」  
(講師)みんなねっと理事長 川崎洋子氏
- 〈3〉13:00~15:40 「家族相談の実際の進め方  
—講義と事例検討—

## 心の病を考える地域学習会（県南ブロック） -3月17日 佐伯市文化会館 130名-

21年度の最後を飾る県南ブロック学習会が3月17日10時より佐伯市文化会館において130名を超える多くの参加者の中で有意義に開催されました。講演に対する質疑応答も活発に行われ、参加者の関心と意識の高さがうかがわれる実り多い研修会になりました。

- ① 講演「食と健康について」  
【豊肥・南部保健所 主任栄養士 北川孝江 先生】
- ② 講演「私たちに求められていること、できること」  
—統合失調症を中心に—  
【医療法人愛恵会 タキオ保養院 笠置恭宏 先生】



## 第17回 福祉サービス指導員研修会(3/5~6)

恒例の一泊二日の「福祉サービス指導員研修会」は3月5(金)~6日(土)別府市豊泉荘で開催され約100名が参加しました。

1日目の午前中は就労継続A型事業所ソレイユの花宮施設長より、清掃事業を中心とする事業展開の取り組みと利用者に対する指導のあり方、特に作業方法の工夫と改善、およびその標準化、マニュアル化の徹底により、誰でも間違いなく正確に作業が出来る体制を、実践を通して築き上げてきた経緯を具体的に話していただき、多くのヒントを与えていただきました。

【基調講演】「福祉サービス支援員の使命と役割」  
～ ソレイユの実践を通して ～  
(講師) 就労継続A型事業所ソレイユ施設長 花宮良治 氏

午後からは6つの部会に分かれ、それぞれ「現状の問題点と今後のあり方」のテーマで議論しました。

【部会別研修】  
①就労移行・就労継続支援部会 ②地域活動支援センター・作業所部会 ③相談支援部会 ④グループホーム・生活訓練部会 ⑤利用者部会 ⑥家族会部会

2日目は前日の部会別研修の発表と質疑応答、全体討議に続き、大分県なおみ園の立川園長から、ご自身の健康管理や高崎山のサル群の観察・研究を事例に、「個別支援計画による支援」(PDCAサイクル)を中心としたサービス提供と管理のあり方について詳しく話していただきました。

【講演】「福祉サービスの提供と管理のあり方」  
(講師) 大分県なおみ園 園長 立川邦彦 氏

## 【みんなねっと総会開催】

全国精神保健福祉会連合会(みんなねっと)の定期総会および「みんなねっとフォーラム」が6月3~4日東京の津田ホールにおいて開催され、「平成21年度活動報告・決算報告」と「平成22年度活動方針・予算」などが原案通り承認されました。

川崎理事長の挨拶では、政府の『障がい者制度改革推進会議』および同『総合福祉部会』の委員として、障がい者差別禁止法の制定や障がい者権利条約の批准との関係で、精神保健福祉法のなかで精神障がい者を差別し、家族に重い負担をかけている「保護者制度」を撤廃すべきこと、また障がい者総合福祉法(仮称)制定までの必要な対策として、医療と福祉の分離、通院・入院医療費の軽減、所得保障の現実化、在宅介護の拡充、相談支援事業の拡大、家族会活動への支援などを意見書として提出していることが報告されました。また、「みんなねっと」が、精神障がい者の家族の全国組織として社会的に認知され信用を高めるために、公益社団法人化に向け具体的に取組んでいることが報告され承認されました。

翌日のフォーラムでは、全国の家族会員4500人に協力していただき実施した「家族支援に関する調査」報告がなされ、この結果を踏まえて「わたしたち家族の7つの提言」が発表されました。

### わたしたち家族の7つの提言

- ①本人・家族のもとに届けられる訪問型の支援・治療サービスの実現
- ②24時間・365日の相談支援体制の実現
- ③本人の希望にそった個別支援体制の確立
- ④利用者中心の医療の実現
- ⑤家族に対して適切な情報提供がされること
- ⑥家族自身の身体的・精神的健康の保障
- ⑦家族自身の就労機会および経済的基盤の保障

## 平成22年度大分どげえ会 親善バレーボール大会

今年度のどげえ会主催のバレーボール大会が6/5(土)総合福祉会館で開催され、多くの声援の中で熱戦が繰り広げられました。

(優勝) 臼津オレンジデイズ  
(準優勝) 豊肥カブス  
(3位) 宇高モンスターズ、府内ストーンズ  
佐伯マンポーズ



(あとがき) 朝カーテンを開けると、ひと月前に植えたアサガオの弦が伸び赤や紫の花が咲き始めました。また今朝はセミの鳴き声も聞かれ、いよいよ梅雨明けです。健康に留意して暑い夏を乗り切りましょう。